

初心者でも楽しめる!

柳橋師匠が落語の魅力を教えます!

落語は古くて難しそう…そんなイメージをお持ちではありませんか? 伝統芸能だからといって身構えずに、寄席の自由な空間をぜひ、満喫してください。



? 落語とは…

噺の最後に「オチ」がつくのが特徴。歌舞伎などの伝統芸能と違い、身振りや手振りのみで噺を進め、一人で何役も演じます。衣装や舞台装置などを極力使わず、演者の技巧と聴き手の想像力で噺の世界が広がっていく、とてもシンプルで身近な芸能です

古典落語と新作落語

江戸時代に作られた落語の中からずっと語り継がれてきたものが古典落語。一方、新作落語は戦後に作られたもので、多くの演目が社会を風刺した話です。私たちの生活文化となじみ深い内容の話の聞くこともできるので、**初心者の方は新作落語から聞き始めるのもオススメかも。**

マクラの面白さ

落語には本題に入る前に話す「マクラ」というものがあります。ここでは、聴き手をリラックスさせたり、本題に出てくるわかりにくい言葉をさりげなく説明したりして、会場の雰囲気を温めるパートです。ほとんどが落語家のオリジナルで、自身を最大限にアピールする場でもあります。



おすすめの演目

長屋の花見 ここがポイント!

いかにも落語らしい落語。長屋に住む江戸っ子たちが、貧乏を思い切り笑い飛ばす、笑いどころが盛りだくさんの楽しい落語の代表作です。

芝浜 ここがポイント!

名人円朝が三題噺として作り、三代目桂三木助が完成させた代表的な名作落語。特にオチが秀逸です。いろいろな噺家で聞き比べるのも楽しいかも。

会場での楽しみ方

寄席はいつ、どこでやってるの?

落語芸術協会が出演している寄席は、浅草演芸ホールなど都内に数カ所あり、年末の数日間を除き毎日開かれています。

チケットの料金や入手方法は?

2,500円程度で窓口販売の当日券のみです。

行くときの服装は?

普段着で気軽にお出かけください。なお、最近では着物で来場した人に特典が有る寄席も増えています。

寄席でのマナーは?

入退場は自由ですが、高座の切れ場(演芸と演芸の間)にするようにしましょう。公演中の飲食が可能な寄席もあります。

初心者向け

中級者向け

古河市長

落語家 / 古河大使

対談

針谷 力 × 春風亭 柳橋さん



世代を超えて一緒に笑い合える空間を

笑いで古河を元気に



市長 昨年はコロナ感染拡大防止のために、市民の皆さまには心苦しいお願いを重ねてまいりました。**柳橋** 演芸場も休業や入場制限を余儀なくされ、落語ができない悔しさと、離れてしまったお客様が戻ってこないのではないかとという不安でいっぱいでした。ステージ上からお客様を見ると、どこか暗い感じなんですよ。大声で笑うことがはばかられるような雰囲気も漂っていましたから。自宅でも楽しんでもらえようかと動画配信もしましたが、やはり生で見えていただくのが一番ですね。**市長** 私も柳橋さんの落語は毎年拝聴していますが、会場中が笑いに包まれるあの一体感というのは生でしか味わえないものですね。

柳橋 演者としても目の前にお客様がいた方がモチベーションも高まります。お客様一人一人の目の動きや息遣いなどを感じながら、同じ空間で同じ空気を共有したいと思っています。**市長** 古河も落語と同様に、その歴史と文化を後世まで引き継いでいかなければなりません。何百年も続く落語の歴史のように、それが風格となつてまちの魅力になるのだと思います。**柳橋** コロナが収束したら、また地元で公演を行いたいですね。若い人から年配の人まで、年代に関係なくたくさんの方に笑いをお届けしたい。笑顔は人の心が元気になるためになくてはならないものだと思っています。**市長** 市としても笑顔の絶えないまちになるよう努めますので、今後大使としてよろしく願います。**柳橋** それでは最後に、皆さまにとって笑いがあふれる一年となることを願ひ、謎掛けをひとつ。「これからの古河市」とかけましょ「800人乗りのジャンボジェット旅客機」と解きます。**市長** その心は?**柳橋** 期待(機体)が大きく膨らむでしょう。

～公演スケジュール～

1/4(火)・5(水) 新宿末廣亭 11:20～
1/5(水) 横浜にぎわい座 14:50～
1/7(金)・10(月) 池袋演芸場 13:30～

1/15(土)～20(木) 浅草演芸ホール 19:50～
※交互出演のため上記のうち3日間の出演。

詳細はこちら

